

岩倉

みんなのふくし

赤い羽根優秀作品展



赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール 表彰式

この広報誌は
共同募金の
配分金によって
発行しています

誰もが安心して暮らすことができる 福祉のまちづくりを目指して

新春あいさつ

新年あけましておめでとうございま
す。市民の皆さまにおかれましては、

輝かしい新年をお迎えのことと心から
お喜び申し上げます。

旧年中は、本会の事業活動に、格別の
ご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し
上げます。

地域福祉を推進するにあたり、市内
を7つの地域に分け、支会事業を展開
し、身近な地域において、住民主体の
福祉のまちづくりを推進しており、地
域での積極的な活動を実施することができます。また、福祉フェスティバル
を通じて地域福祉活動の啓発を行

い、この成果が新しい年に繋がること
を期待しているところです。

また、昨年は能登半島地震が発生し、
能登半島を中心に日本海側の各地域で
大きな被害がありました。現在も市民
やボランティア等による復旧・復興が
引き続き進められており、本会として

は、災害義援金を通じて今後も支援を
継続していきます。また、今年は阪神・
淡路大震災から30年となります。本会
が幹事社会福祉協議会となる西尾張ブ
ロックボランティアフェスティバルに
おいて災害をテーマにした講演を開催
するなど、ボランティア事業の推進に
も努めてまいります。

結びに、本会の基本理念であります
「誰もが安心し暮らすことができる福

祉のまちづくり」を念頭に、地域福祉
の推進に地域住民の皆さまとともに取
り組んでまいる所存でありますので、
今後ともより一層のご協力とご支援を
賜りますようお願い申し上げます。

本年が皆さまにとりまして幸多き年
となりますようご祈念申し上げ、新年
のごあいさつとさせていただきます。



会長
伊藤 売治

会員加入お礼

令和6年度

会員加入お礼

令和6年度も岩倉市社会福祉協議会に入会してくださいました市民・事業主の皆さま、会員募集にご協力いただきました行政区の関係者の皆さま、それぞれのご協力に心よりお礼申し上げます。10月31日現在の会員加入状況は左の表のとおりです。

寄せられました会費の5割は、それぞれの地域の実情にあわせた福祉活動に、残りの5割は岩倉市全体の地域福祉推進のために活用します。

なお、会員募集は隨時行っています。趣旨にご賛同いただける方は、本会までご連絡ください。

令和6年度会費納入状況

(令和6年10月31日現在)

	加入数	会費額(円)
個人会員	5,282	2,696,302
法人会員	76	254,670
特別会員	28	51,000
合 計	5,386	3,001,972

《法人会員》(敬称略)

愛知北農業協同組合	(株)小川ローラー工業所	内藤公認会計士事務所
愛北電子(株)	尾張北部権利擁護支援センター	(株)丹羽工務店
(株)アイワ	カウパック(株)	丹羽ベビー(株)
(有)朝日義肢製作所	(合資)鍛冶勝製作所	ニワホーム(株)
アピタパワーライフ岩倉店	(株)カスガ	(株)ノースエレック
(特非)いいばらんす	(有)河村電機	のざき内科・循環器科クリニック
石黒工業所(株)	(有)共栄倉庫	(有)八信建設
(有)石黒商事(東乃里)	京屋	(株)光コーポレーションファミリーオート
石塚硝子(株)	光洋ビル管理(株)	(社)尾北歯科医師会 岩倉地区会
石塚マシンテクノ(株)	国納電気通信(株)	(株)福井鍛金工業所
(有)井上政	小島モータース	(有)チ・アマンド
(株)岩倉組	後藤自動車	(株)干場
岩倉市医師会	西市クレーン(株)	(株)松本工務店
岩倉市金融協会	桜井工業(株)	(株)マルトク
岩倉市商工会	櫻井石油(株)	マルヒデ商店
(公社)岩倉市シルバー人材センター	システムテクニカ(株)	(有)三浦自動車
岩倉市葉剤師会	信光陸運(株)	三島住宅(株)
岩倉団地接骨院	(株)新和汽缶	ミヨシ油脂(株) 名古屋工場
岩倉ライオンズクラブ	関戸工業(株)	(有)ヤマニセキュリティ
岩倉ロータリークラブ	(株)関戸商事	(有)横井金属
梅村自動車(株)	田口住宅(株)	(合資)吉美屋硝子店
(株)SIプラス	千村どうぶつ病院	(有)ライオン薬局
(株)エースデンキ	中日新聞堀本新聞店	わおん岩倉
(有)エヌエムシー	中部電力パワーグリッド(株)	(株)和広堂
(有)大野自動車	DCM21岩倉店	
大橋印刷所	トヨタカローラ名古屋(株)	

《特別会員》(敬称略)

(社)AiChi SPORTS iNNOVATiON Vamos! IWAKURA	(株)真永通商 ゆうゆう未来館 岩倉
(医)愛礼会 団欒の家いわくら	(社福)曾野福祉会
(株)アットグロー はじめ	(医)知邑舎 岩倉病院
(株)イズミ グループホームいわくらの泉	(株)ニチイ学館 ニチイケアセンター岩倉
(社福)一期一会福祉会 岩倉一期一会荘	ハンドメイド(株)
(社福)いわくら福祉会 みのりの里	ハンドメイド(株)リアン
(株)SIプラス クラインケアプランセンター	(社福)尾北しらゆり福祉会
(株)エル・シー・エス デイサービスライフケア岩倉	(社福)尾北しらゆり福祉会 さくら・ワーク
(社福)尾張健友福祉会 岩倉小規模多機能ホーム・ちあき	PLUSTAR(株) A.I.ワークス岩倉
居宅介護支援事業所ひかり	(有)みつば 森の音リハビリディサービス
(株)サンエスケアサービス デイサービスセンターさんえす	デイサービスセンター 優悠の家
(株)サンケイ グループホームチアフル虹明かり・里明かり	(医)羊蹄会
(株)ジットップ ケアネットリゾン岩倉	

第七十六回

赤い羽根作品 コンクール優秀作品

◆書道の部特賞
愛知県教育委員会賞
松山 心優 (岩倉中1年)



◆書道の部銀賞

井上 紗希 (岩倉中2年)



第76回の今年は、書道363点、ポスター100点の応募をいただきました。参加していただきました皆様ありがとうございました。入選作品は、市民ふれ愛まつり内の福祉フェスティバル会場に掲示させていただき、11月9日に表彰式を開催させていただきました。

愛知県共同募金会主催の作品コンクールの入選者をご紹介します。入選者の皆さま、おめでとうございました。

赤い羽根共同募金にご協力をいただきありがとうございました。共同募金運動について、理解を深めていただきつかけになればと、毎年、愛知県共同募金会主催で赤い羽根協賛児童生徒作品コンクールを開催しています。

◆書道の部佳作

小野 藍 (五条川小3年)
松山 幸愛 (岩倉南小3年)
小野 朱凜 (五条川小5年)
近藤 陽菜多 (曾野小6年)
西 愛結奈 (五条川小6年)



◆ポスターの部佳作

前田 未惺 (曾野小3年)
川添 太耀 (岩倉北小4年)
額賀 望衣 (五条川小6年)
白木 紗音 (岩倉中1年)
橋口 陽茉莉 (岩倉中1年)
櫻井 奏太 (南部中2年)
蓑田 明香 (南部中3年)



参加費無料

令和6年度 西尾張ブロック ボランティアフェスティバル

～普段の活動のつながりを災害時に生かすには～

令和7年は阪神淡路大震災から30年を迎えるにあたり、改めて災害に備えるための気運を高めるために、災害に関する知識を学び、自分事と捉え、自分たちの日常生活やボランティア活動において、平時の多様なつながりや活動から何ができるかを考えるきっかけとなることを目的に開催します。

日 時 令和7年2月15日(土)13:30~16:00

受 付 13:00~

会 場 アデリア総合体育文化センター 岩倉市鈴井町下新田123番地

定 員 40人

対 象 者 岩倉市在住の方

申込方法 グーグルフォーム、メールまたは電話

申込〆切 令和7年2月7日(金)

申込フォーム URL <https://forms.gle/r3cBABxGgoynTiPq7>

申込先 岩倉市社会福祉協議会 ☎(0587)37-3135 i-syakyo@smile.ocn.ne.jp

岩倉市協働安全課 ☎(0587)37-5831 kyoudouanzen@city.iwakura.lg.jp



グーグルフォーム

プログラム

○開会式 13:30~13:45

○能登半島地震派遣職員の活動報告 13:50~14:15

報告者 江南市社会福祉協議会職員、一宮市社会福祉協議会職員

○講演会 14:25~15:45

テーマ 温故知新で南海トラフ地震を乗り越える

講 師 名古屋大学 名誉教授

あいち・なごや強靭化共創センター

センター長 福和伸夫 氏



プロフィール

地震工学・建築耐震工学に関わる教育・研究に携わる傍ら、防災・減災活動を実践。

国や自治体の防災施策に関わると共に、啓発・教育の場作りや教材作りを通し災害被害を軽減する国民運動に注力。近年は、産業防災や災害医療にも関わる。

日本建築学会賞や防災功労者内閣総理大臣表彰などを受賞。

○閉会式 15:50~16:00

※今年度は例年岩倉市と共に開催している災害ボランティア講座と同時開催します。

主 催 令和6年度西尾張ブロックボランティアフェスティバル推進委員会

西尾張ブロック14市町村社会福祉協議会

一宮市、津島市、犬山市、江南市、稻沢市、岩倉市、愛西市

弥富市、あま市、大口町、扶桑町、大治町、蟹江町、飛島村

共 催 岩倉市

後 援 社会福祉法人愛知県社会福祉協議会

問合せ先 社会福祉法人岩倉市社会福祉協議会 ☎0587-37-3135 FAX0587-38-0039

障がいのある方が 笑顔で働く 『トヨタループス』を 視察して

● 民生委員・児童委員の 114

ひろば

編集：岩倉市民生委員児童委員協議会広報委員会

トヨタ自動車(株)の特例子会社である『トヨタループス』は、障がいに関係なく全ての人が幸せに働く社会を目指して、2009年4月、従業員90名から事業を開始しました。

ループスは、「輪=ループ」から命名され、障がいのある方の“雇用の輪”を拡大していくという思い、また、障がいのある方が働くことを通じて社会や職場の“仲間との輪”を広げていっていただきたいという願いが込められているそうです。

業務内容は、アノテーションといって画像をAI(人工知能)に学習させる作業、自動車部品の組付け補助作業、社内便の集配達、紙書類の電子化、印刷・製本、清掃、洗濯、経理・人事・総務など様々です。その中から、各々の障がいの特性に合った業務に就いていただいているそうです。

広い廊下、手すり、大きな文字の案内板、文字表記だけでなく色分けして分かりやすい食堂のメニュー、段差のない床、高低差のある洗面台など、どんな障がいにも対応できるように環境が整えられています。また、上司、先輩、同僚などのきめ細やかなサポートにより、心身の障がいがハンディとならないように安心して働くことができる環境を作り、いつでも相談、支援ができるよう専門支援員が常駐しているそうです。

トライアル研修制度があり、3ヶ月～1年試行雇用され、その後正社員となることができます。ステップアップ制度もあり給与アップも期待できるそうです。

様々な作業部門を視察させていただきましたが、説明は全て各現場の方が行ってください、専門知識のない私たちが理解しやすいようにサンプルを見せて、とても丁寧で真心のこもった対応をしてくださいました。自分たちの仕事に責任と誇りを持っておられるのだと感じ、思わず拍手をくりました。また、作業中であるにもかかわらず、みなさんが顔をあげて「おはようございます」と挨拶をしてくださった姿勢にも感動しました。

2024年2月現在、従業員558名、うち障がいのある方450名だそうです。

障がいのある人もない人も、心と力を合わせて生き生きと喜んで、安心して働く職場であることを実感しました。

今回視察した『トヨタループス』のように障がいのある方の働き場所が細かく分類されればされるほど、より多くの方々にとって障がいの程度に応じて働く窓口が増えると思いました。全ての人が幸せに働くことができるような社会が一日も早く訪れるようにと願っています。

民生委員・児童委員は地域の方々の相談を受け、行政や専門機関へつなぎます。
いつでもお声かけください。

職員募集

1 地域包括支援センター正規職員

- 募集人員 2人
- 応募資格 保健師または高齢者支援経験のある正看護師
- 職務内容 高齢者等からの相談受付や介護予防ケアマネジメント等
- 問合せ先 岩倉市地域包括支援センター 0587-38-0303

2 地域包括支援センター非常勤職員

- 募集人員 1人
- 応募資格 保健師、看護師、社会福祉士、介護支援専門員のいずれか
- 問合せ先 岩倉東部地域包括支援センター 0587-96-6553

3 介護支援専門員(嘱託員)

- 募集人員 1人
- 応募資格 介護支援専門員
- 問合せ先 岩倉市社会福祉協議会居宅介護支援事業所 0587-38-0085



4 ホームヘルパー(非常勤職員)

- 募集人員 3人
- 応募資格 初任者研修(旧ヘルパー2級)・介護福祉士
- 問合せ先 岩倉市社会福祉協議会訪問介護事業所 0587-38-0085

※募集内容の詳細はホームページでご確認ください。



善意のともしび

令和6年7月11日～11月8日

ご寄附をいただき、ありがとうございました。	
「誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくり」のために大切に活用させていただきます。(敬称略)	
ユニー株式会社“小さな善意で大きな愛の輪”運動ピアゴ八ヶ岳店	129,968円
櫻井 勝義(子ども食堂支援のため)	米120kg
カピリナフラ	9,196円
七宝愛好会	3,830円
七宝焼なないろ	3,000円

Pick Up Volunteer(ピックアップボランティア)

～「岩倉防災ボランティアの会」さんにインタビュー～

どんな活動をしていますか？

災害ボランティアセンターの支援、防災・減災の啓発、市の防災訓練や防災講習会への協力、会員のスキルアップ研修等を行っています。

いつ・どこで活動していますか？

毎月第1土曜日午前9時30分から11時30分の約2時間を目途に防災コミュニティーセンターにて勉強会を実施しています。

ボランティアをしていてよかったですことはありますか？

最近、風水害が身近な話題になり、南海トラフ地震や首都直下型地震などの発生が懸念される中、「防災意識を高める」身近な問題を取り上げ、タイムリーな話が好評です。

活動する上で大切にしていることや工夫していることはありますか？

コロナが発生した3年間で対応も大きく変化しましたが、それを意識しながら会員のスキルアップを考慮しています。大切なことは「自分の命は自分で守る」という信念を持ってもらうことです。

これからどんな活動をしていきたいですか？

依頼があれば各地域へ出向き、「持ち出し袋」「被害想定」「備蓄品」「心構え」等々を一人でも多くの人にお話して、災害に強い力を蓄えてもらう努力をしていきたいです。

市民の皆さんへメッセージ

災害は住民自らが備え、互いに助け合うしかありません。危険を確認し、危険を避け対策をすることが大切です。



災害ボランティアセンター設置訓練の様子

ボランティアに関することは岩倉市社会福祉協議会ボランティアセンターへご相談ください！

編集委員 真野美知子 伊藤文 小林喜多男

この広報紙は、岩倉市音訳の会あめんぼの協力を得て音声版(CD)を用意しています。利用されたいときは岩倉市社会福祉協議会までお申し出ください。

社会福祉法人岩倉市社会福祉協議会
岩倉市西市町無量寺2番地1岩倉市ふれあいセンター内
TEL (0587) 37-3135
ホームページ <https://www.iwakura-syakyo.jp>
メール i-syakyo@smile.ocn.ne.jp

